

1年間の収入は
\ 300万円ほど /



石岡市の財政を 1億円=1万円として 一般家庭の家計に、 置き換えてみると…

10年前と比べてみました

平成29年度の収入と支出

※ () 内は平成19年度との比較。
△はマイナスを表します。

収入	
給料(市税)	99万円 (△7)
パート収入(使用料・負担金など)	19万円 (+3)
親からの仕送り(地方交付税・消費税交付税など)	89万円 (+20)
親からの援助(国庫支出金・県支出金)	63万円 (+27)
ローン借り入れ(市債)	19万円 (+3)
貯金の取り崩し(基金繰入金)	7万円 (+6)
前年度からの繰越(繰越金)	18万円 (+10)
合計	314万円 (+62)

支出	
食費(人件費)	49万円 (△12)
生活費(物件費)	36万円 (+5)
医療費・養育費(扶助費)	69万円 (+31)
家の補修代(維持補修費)	3万円 (+1)
ローンの返済(公債費)	31万円 (+2)
自治会費など(補助費等)	24万円 (△1)
家の増改築・家電の購入(普通建設事業費など)	34万円 (+12)
貯金(積立金・貸付金など)	13万円 (+11)
子どもへの仕送り(特別会計繰出金)	41万円 (+8)
合計	300万円 (+57)

平成29年度 石岡市決算報告

石岡市のお財布、 徹底公開!

財政課

☎ 23-1111 (内線 234)

平 成29年度の石岡市一般会計の歳入・歳出の合計は、313億6172万円と299億9575万円。

それぞれの内訳は、10月1日号の「石岡市の家計簿」でご紹介しましたが、市の財政は金額が大きく専門用語も多いため、分かりにくいもの。

そこで今回は、1億円を1万円に換算し、一般家庭に

置き換えてご紹介します。

自分で確保できる収入は4割程度

10年前より給料(市税)は7万円減り、親(国や県)からの援助に頼っている状態です。自分で確保できる収入は給料とパート収入・貯金の取り崩しを合わせても4割程度。10年前と比べて医療費や

家の増改築も増えました。さらに子どもへの仕送りが増えて支出増。そのため食費を抑えています。

この10年で貯金は増えていますがローン残高が増えているのも事実。そこで家計の規模にあった「お金の使い方」をしているかを、毎年4つの指標を設けて、確認をしています。(次ページへ)

貯金とローンの残高

貯金残高(基金残高)	110万円 (+60)
ローン残高(市債残高)	290万円 (+18)

◀特別会計とは、一般会計とは別に、特定の収入で運営する事業ごとに設置した会計のことで、市には9つの会計があります。例えば、介護保険や下水道事業などのことで、「支出」の表中の子どもとは、この特別会計を指します。